

志和池中学校だより



令和7年11月号 文責校長

教頭先生によるサプライズ演奏

11月21日(金)に全校集会を実施しました。表彰集会後に、教頭先生によるバイオリン演奏が行われました。

澄み渡る美しい音色と教頭先生の素晴らしい才能に、全校生徒・職員が魅了され、体育館全体が感動的な空気に包まれました。



寄贈 昭和50年度卒業生
50周年同窓会 有志40名

卒業生同窓会より温かいご寄付をいただきました。

この度、昭和51年度ご卒業生の皆様(同窓会:40名)より、学校へ貴重なご寄付をいただきました。

去る10月16日(木)には、同窓会代表の児玉様ご来校くださり、「子どもたちのために、有効活用していただければ」と、温かいご挨拶をいただきました。

「母校の子どもたちのために」という、卒業生の皆様の心温まるお気持ちに触れ、本校と地域、そして人とのつながりを大切にすることを、生徒たちにしっかりと伝えていきたいと改めて感じております。

いただきましたご寄付については、生徒の行事等で使用する「折りたたみ椅子」と「専用台車」を購入させていただきました。

卒業生の皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

生徒と教師が「ともに」創る授業～これからの志和池中「学びのブランド」



10月の理科・英語の研究授業、そして11月18日のリーディングDX授業公開には、多くの先生方にご参観いただきました。参観された先生方から、生徒たちの学びの姿について、次のような温かいご感想を多数いただきました。

「生徒たちが生き生きと学習しており刺激を受けました。」「生徒が主体的に学ぶ姿がとても素晴らしく、これからの学習の求められる形を間近で見ることができ、とても良かったです。」「生徒が自主的に取り組んでおり、より良い発表にしようという向上心が感じられました。」

先生方からのお褒めの言葉は、生徒たちの日々の真剣な取り組みの賜物です。

良い授業とは、教師だけの努力で生まれるものではなく、生徒と教師が「ともに」創り上げていくものです。生徒一人一人が真剣に授業に向き合い、学びを深める姿が、まさに授業を「素晴らしいもの」へと進化させてくれました。

私たちはこれからも、

★自ら学び続ける姿勢

★自分の思いや考えを表現する姿勢

を大切に、先生方と、そして何よりも生徒同士が互いに刺激し合いながら、本校の「学びのブランド」を高めてまいります。